

Hello

2025年10月











学生の相互交流でお互いの学び・刺激に

宮崎県国際・経済交流課では、2018年に香港の小 中高一貫校、セントマーガレット小中学校と交流協 定を締結しています。

コロナ禍でお互いの訪問ができない時期もありま したが、例年、相互に訪問し、学生交流を行ってい ます。今年も8月27日~30日の日程で宮崎の高校生 6名が香港に滞在し、同校の生徒と交流しました。

学校生活・放課後に行っていることをお互いに発 表したほか、「『宮』『崎』『日』『向』の文字が 入った商品を200香港ドル・1時間以内で何個買え るか」といったゲーム感覚のミッションをチームに 分かれて実施。英語・日本語、ジェスチャーを交え ながらコミュニケーションをとり、1日が終わる頃 にはすっかり打ち解けていました。 (ク)

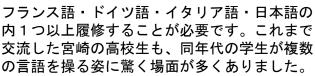
セントマーガレット小中学校の生徒さんも宮 崎に来県しています。今年1月、北きりしまで 農家民泊をしながら5日間県内に滞在。普段高 層ビルに囲まれ大都会で生活している学生さん には、さぞかし日本の農村生活は新鮮に映った ことでしょう。また一行は、公募で集まった県 内の高校生8名とも交流。いっしょに飫肥の街 を散策したり、食事をとったりしました。

こうした相互交流をさらに深化させていくた め、相互理解や地域課題に対する協働・国際交 流の機会を互いに提供することを目的とした協 定を10月21日に改めて締結しました。





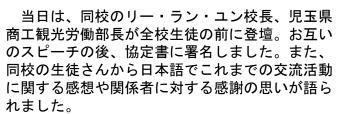
2025年8月 宮崎の高校生が香港へ



2025年1月 セントマーガレット小中学校の生徒が宮崎へ

香港ではビジネスだけではなく日常生活にお いても、相手にあわせて使用言語を変えること が当たり前に行われています。

幼少期から意欲的に外国語を学ぶ生徒さん達 に触れて、刺激を受けて宮崎へ帰る人も少なく ありません。



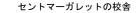
セントマーガレット小中学校では、学生は入学 時点で勉強についていけるだけの英語及び標準中 国語(普通話)の力が求められます。

また、グローバル人材を育てるため、在学中に









協定式の様子



日本旅行熱回復中…!?

7月~9月は旅行関係の展示会ラッシュ。香港事 務所でも、3つの展示会に出展しました。

7月16日~22日、長丁場で行われたBookFairは、 香港における夏休みの一大イベント。今年は台風の 影響で日曜が閉場となりましたが、それでも約89万 人の来場者がありました。本県ブースは、高千穂峡 をボードで再現し、写真スポットに。「ここ行った ことあるよ」という方も多数いらっしゃいました。

9月12日~14日は広州市で開催された広東国際旅 游博覧会へ。中国本土では宮崎の位置すら知らない 方が大多数の状況ですが、中には「何月に行ったら ホタルが見られますか?」「ここからここまではど の位時間がかかりますか?」といった突っ込んだ質 問をされる個人旅行好きの方も。「日本に詳しい中 国人は確実に増えている」と肌で感じる場面でした。

9月26日~28日には本香港Holiday&Travel Expoに本県初出展。同じ会場で旅行会社が商品 をセール価格で多数販売しており、旅行意欲の 高い来場者が多数訪れました。

JNT0日本政府観光局の発表によると、香港か らの訪日外客は自然災害発生の噂等により7月 に前年同月比▲36.9%を記録。9月推計値でも ▲12.2%と、回復基調にあるものの完全には戻り きっていません。

一方で、香港を拠点とする大手旅行予約サイ トの調査によると、過去1年間の最も人気な旅 行先は日本だったとのこと。今年前半に運休し た地方空港の路線回復がなかなか見通せない状 況ではありますが、日本旅行への熱はまだまだ 底堅いものがあります。









香港ブックフェア 親子連れが非常に多い香港の定番イベント

広東国際旅游博覧会

香港 Holiday&Travel Expo

ジワり来てます焼酎・泡盛

香港市場で焼酎・泡盛を少しでも盛り上げようと 九州沖縄5県の香港事務所等で活動するグループ、 焼酎・泡盛プロモーショングループ (SAPG)。8月 上旬には、香港の酒類愛好家が結成する日本酒業連 合会が主催する「Hong Kong Sake Festival」でP R。今年は、焼酎・泡盛の作り方や原料による風味 の違い、飲み比べをするワークショップも開かれま した。

このほか、8月14日~16日に開催された飲食業界 のプロが集まる「Hong Kong Food Expo Pro」、在 香港日本国総領事館主催の日本秋祭り開幕式にも試 飲ブースを設置。11月に屋外で開催される日本を テーマとしたイベント「踊ろう! 秋祭り」では、地 元香港の焼酎バーと連携し、焼酎・泡盛を販売予定

2025年前半の日本から香港への焼酎・泡盛輸出額 は前年同期比で約1.5倍。6カ月で4千3百万円と 日本酒にはまだまだ届きませんが、日本の伝統的な 蒸留酒をもっと香港の方々に知って、飲んで、買っ てもらえるための活動を地道に続けています。



試飲ブースに行列



焼酎のボトルを興味深く見る来場者

飲茶で一息

香港の食文化において、肉料理は欠かせ ない存在です。特に鶏肉、豚肉、牛肉は日 常的に消費されており、調理法も多様です。

代表的な料理である「叉焼(チャーシュー)」 や「焼鵝(ローストグース(ガチョウ))」は、甘辛い 味付けと香ばしい焼き加減が特徴で、地元 民のみならず観光客にも人気です。

街中では、茶餐廳(チャーチャンテン/大衆食堂) で、肉とライスや麺を組み合わせたワンプ レート料理、伝統的な飲茶(ヤムチャ)では焼 売など、手軽にいろんな味を楽しむことが できます。

また、香港では中華の次に日本食レスト ランの数が多く、焼き鳥や牛丼、しゃぶ しゃぶなどの日本スタイルの肉料理もかな り浸透しています。(我らがチキン南蛮も 食べられます!)

皆さんも香港で国際色豊かな美食を味 わってみませんか?(奥)





飲茶の豊富なメニュー 店頭につるされた焼鵝など